

【宿泊利用者用】

新型コロナウイルス感染症対応による施設利用のお願い

山口県十種ヶ峰青少年自然の家

山口県十種ヶ峰青少年自然の家では、新型コロナウイルス感染防止と新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」に対応した受け入れ体制として、当施設の取り組みと利用される皆様へのお願いを以下のとおりといたします。利用者の皆様が安心・安全にご利用いただけるようご理解・ご協力をお願いいたします。

なお、この内容については、今後の動向などを踏まえながら、適宜見直しをまいります。

【当施設での取り組み】

- ◇ 施設利用に際しては、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を踏まえ、可能な範囲でゆとりある宿泊や研修場所の利用、食堂や入浴時間の割り振りを考えるようにします。
- ◇ 活動プログラムや内容についても、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を踏まえ、個別に相談させていただきます。（下記の「5 入所中においてお願いしたいこと」を参考に所員にご相談ください。）
- ◇ 複数の団体が利用する場合は、できるだけ接触をしないように配慮します。
- ◇ 職員はマスクやフェイスシールド等を着用し、飛沫対策をします。
- ◇ 手指消毒用のアルコールを玄関や食堂等に配置します。また、職員や引率者がアルコール消毒液を携帯し、適時消毒を行えるようにします。
- ◇ 食堂は、飛沫対策としてテーブル中央にアクリル板を置いています。食事の提供は、従来どおりセルフサービス方式で行いますが、引率者や参加者で取り分けの担当者を決めて配膳させていただきます。

【利用される皆様へのお願い】

1 入所までお願いしたいこと

(1) 入所日から2週間以内に、以下に該当する方はご利用をお控えください。

- ①発熱（37.5度、平熱比+1度以上）
- ②咳、喉の痛み、息苦しさ（呼吸困難）・だるさ（倦怠感）
- ③その他体調が優れない場合

※医師の診断で許可が出た場合は除きます。

(2) 今後、緊急事態宣言等が発令された場合、それらの地域にお住まいの方は、ご利用をお控えください。

2 持参物品のお願い

- (1) 利用者個人で、マスクの準備をお願いします。
- (2) 各団体で体温計及びアルコール消毒液の準備をお願いします。

3 入所前におけるお願い

(1) 当日朝、出発前に利用者の検温と健康観察を実施してください。

発熱(37.5度、平熱比+1度以上)や咳、喉の痛み、息苦しさ(呼吸困難)・だるさ(倦怠感)その他体調が優れない場合は参加はご遠慮ください。

4 来所時のお願い

(1) 来所時、代表者の方に所が作成したチェックシートで参加者の健康状況について記入をお願いします。

5 入所中においてお願いしたいこと

(1) 随時健康観察を実施するとともに、利用期間中に発熱や咳などの体調不良者が出た場合は、速やかに事務室までお知らせください。また、場合によっては、該当者の帰宅をお願いすることもありますので、対応できるようご準備ください。

(2) 起床時及び就寝前の検温と健康観察を必ず行い、代表者の方が事務室まで状況報告をしてください。

(3) 利用期間中は「マスク着用」を原則とし、「大声の禁止」、こまめな「手洗い」、「うがい」、「消毒」、「咳エチケット」の徹底をお願いします。

※玄関入口、食堂入口、トイレ等には、ハンドソープ又は消毒液を設置しています。入・退所時、食堂への入退場時、トイレ使用後は、手洗い及び手指消毒の徹底をお願いします。

(4) 研修や宿泊は、密集することをできるだけ避けるようにしますので、対人距離の確保等についてご協力ください

(5) 複数の団体が交流する「朝・夕のつどい」については中止します。

(6) 屋内活動における1時間おきの換気にご協力ください。

(7) 研修室・宿泊室等の使用後は、スイッチ、ドアノブ等、よく触れる箇所の消毒作業にご協力ください。

(8) 食堂では、なるべく密集しないように座り、食事の取り分けを引率者か参加者でお願いします。また、食事中は黙食の徹底をお願いします。

(9) 入浴については、混雑を防ぎ、脱衣場や浴室が多人数での使用にならないよう、ご協力をお願いします。

(10) 寝具が身体に直接触れないように、シーツを適切に使用することをお願いします。

6 その他

原則、事務室に入らないようにしてください。

7 退所後のお願い

退所後に体調不良者が出た場合は速やかに下記までご連絡ください。

山口県十種ヶ峰青少年自然の家 電話：083-958-0033

以上の点について、入所時に代表者に再度確認し、入所オリエンテーション時に、当自然の家職員から改めてお願いします。